

# 国際ロータリー第 2820 地区 戦略計画 (2023-26)

## 地区ビジョン

国際ロータリー第 2820 地区は、地区内ロータリークラブ・ローターアクトクラブが、ロータリーの目的を理解し、中核的価値観を基に個性あるビジョンを掲げ、多様性・公平さ・インクルージョンなどの柔軟性を備えた活力あるクラブとなるよう支援する。そうすることにより、地域社会や国際社会によい変化をもたらすために各クラブが活発に行動する地区を目指す。

## ビジョンに向けた 4 つの優先事項

1. より大きなインパクトをもたらす
2. 参加者の基盤を広げる
3. 参加者の積極的なかかわりを促す
4. 適応力を高める

## 重点施策と目標

1. より大きなインパクトをもたらす
  - ① ロータリー財団の活用と支援  
RID2820 ポリオ根絶の集い開催、ポリオ根絶の達成と地域社会・国際社会への貢献  
そのためのロータリー財団への寄付の増進
  - ② 米山記念奨学会の支援
  - ③ 公共イメージの向上  
地区ホームページの充実と情報の共有化及び SNS 活用の支援  
メディアとの関係強化とロータリー活動の発信  
「世界を変える行動人」キャンペーン、ロータリー奉仕デーの開催
  - ④ クラブ優秀賞（ロータリー賞）の支援  
2024-2025 年度目標＝全ロータリークラブ、ローターアクトクラブ受賞
2. 参加者の基盤を広げる
  - ① 会員基盤強化の支援  
会員増強：地区の会員基盤向上のため（2026 年 6 月末日までの）会員数 2000 人の回復を目標とする  
会員維持：地区主催の新会員セミナー、オリエンテーションを実施する  
クラブ拡大：衛星クラブ・新クラブの設立 → 年間各 1 クラブ  
女性会員比率：9% → 15%（2025-2026 に達成）  
若い世代の取り組み強化
  - ② クラブ戦略計画の推進  
クラブ戦略計画立案の支援（各クラブでの戦略立案会議の開催）  
会員基盤向上セミナーの開催  
出前卓話の実施（戦略計画・会員基盤増強・クラブセントラル活用）
3. 参加者の積極的なかかわりを促す
  - ① クラブリーダーの育成  
R L I のセミナーの継続開催  
新会員オリエンテーションの開催  
地区各委員会から出前卓話講師派遣

- ② 奉仕プロジェクトの創出  
社会奉仕・国際奉仕委員会による人道的奉仕プロジェクトの立案・実施の支援  
米山学友会、ローターアクト・インターアクトクラブとの合同奉仕活動の奨励
- ③ 青少年プログラムの充実  
ローターアクト・インターアクトクラブ複数クラブ及び分区提唱の支援  
地区学友会によるロータリーファミリーの拡大

#### 4. 適応力を高める

- ① 地区管理運営の効率化  
地区運営の簡素化と効率化によるクラブの人的負担の軽減  
持続可能な委員会編成による地区内会員のエンパワーメント  
(同一委員会3年任期とし、最長継続期間は6年を限度とする)  
クラブに対するサービスの向上  
地区組織の見直しと簡素化によるD L Pの効率的な運用  
横断的な地区委員会の連携強化と情報の共有化  
ガバナー補佐の責任と権限の明確化とガバナーとの連携強化
- ② クラブの多様性と柔軟性の増進  
クラブのD E I (多様性・公平さ・インクルージョン) の推進  
クラブ運営の簡素化と奉仕プロジェクトの充実  
クラブ定款の制定およびクラブ細則の改正への協力  
衛星クラブ・新クラブ設立の支援
- ③ My ROTARY・クラブセントラルの活用推進  
My ROTARY の登録支援：目標 75% (2024-25 年度中)  
全クラブ、ロータリー・クラブセントラルへの目標入力と活用支援

注) この戦略計画は毎年見直し改正する  
(2024-25 年度改正版)